

第3学年 図画工作科「これがわたしの主人公～アナザーストーリー～」

1組 授業者： 緒方 康二

1 題材の目標

(1) 知識及び技能

ジョアン・ミロの「耕作地」に描かれた架空の生き物を主人公にして絵を描きながら、形や線、色などの感じが分かり、気に入った架空の生き物の表し方を工夫して表すことができる。

(2) 思考力、判断力、表現力等

気に入った架空の生き物の形や線、色などの感じをもとに、自分なりのイメージをもつてお話を考えたり、絵を描いたりし、気付いたことや想像したことについて友達と話し合い、自分の見方や考え方を広げることができる。

(3) 学びに向かう力、人間性等

想像をしたことを描いたり、友達と互いの考えを伝え合ったりする学習活動にすすんで取り組もうとする。

2 指導計画

時	学習活動
1	○ジョアン・ミロの作品を鑑賞し、架空の生き物について想像を膨らませて絵に描く。
2	○表した「主人公」がどこで、誰と、何をしているかについて簡単な文章に表し、友達と、考えを伝え合い、考えを広げる。

3 本時の展開

(1) 本時の目標

作品に描かれた生き物から想像を広げることを楽しみながらお話を考えて絵に描き、気付いたことや考えたことについて伝え合う。

学習のねらいを達成するための有効な選択肢

複数いる架空の生き物の中から、気に入った“主人公”を選ぶことで、活動に対する意欲が高まるとともに、想像を広げやすくなる。

教師の具体的な支援

児童が選んだ主人公や考えに対して、肯定的な言葉掛けをすることで、自信をもって発想を広げられるようにする。

主人公の形や色、その動きからお話の着想を広げるように言葉掛けをする。

一人1台端末の効果的な活用

画面に映し出した絵画を拡大して、より詳しく見て探したり、描いたりすることで、多くの形や色に気が付くことができる。

一人1台端末を活用して、名札や描いた絵の写真をクラス全員で共有できるようにする。

(2) 本時の「選択」場面



見どころ！！

(3) 本時の流れ

学習活動	☆指導上の留意点 ◇評価【観点:方法】
○本時のめあてについて知る。	めあて 自分が選んだ主人公が、どこで、誰と、何をしているかを想像して絵に表し、気が付いたことや考えたことについて伝え合い、考えを広げよう。
○複数いる架空の生き物の中から、気に入った“主人公”を選び、感じたことや想像したことを絵に表す。	<p>選択: 課題設定 ジョアン・ミロの「耕作地」の作品に描かれている複数いる架空の生き物の中から主人公を選ぶ。</p> <p>教師の具体的な支援 「主人公」を中心として、形や線、色、その動きなどの特徴から想像したことを肯定的に捉え、見方が深められるように言葉掛けを留意する。</p>
○名札に考えたお話や気付いたこと、想像したことをまとめること。	<p>一人1台端末の効果的な活用 作品と名札を撮影し、一人1台端末を活用して、クラス全員で共有する。</p> <p>選択: 学習形態 個人では、タブレット端末を使い、グループでは同じ作品を選んだ同士などで集まる。互いの絵やお話を伝えながら考えや感じ方のよさに気付くように発言を促していく。</p>
○作品の鑑賞をする。 ○絵を描いて、気付いたことや考えたことについて伝え合う。(ありがとうタイム) ○ふりかえりシートに、活動を通して気が付いたことや友達の意見から学んだことについて書く。	<p>◇気付いたことや想像したことについて友達と伝え合い、自分の見方や考え方を広げている。 【思考・判断・表現: 観察、名札、ふりかえりシート】</p>